

ベネトリン吸入液 0.5%

【この薬は？】

販売名	ベネトリン吸入液 0.5% Venetlin for Inhalation 0.5%
一般名	サルブタモール硫酸塩 Salbutamol Sulfate
含有量	1 mL 中サルブタモール硫酸塩 6mg (サルブタモールとして 5mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、気管支に作用し、狭くなった気道を広げることにより、呼吸を楽にします。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患の気道閉塞性障害にもとづく諸症状の緩解

気管支喘息、小児喘息、肺気腫、急・慢性気管支炎、肺結核

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にベネトリン吸入液 0.5%に含まれる成分で過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・甲状腺機能亢進症の人

- ・高血圧の人
- ・心臓に障害のある人
- ・糖尿病の人
- ・低酸素血症の人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は吸入器を用いる吸入薬です。決して飲んだり注射したりしないでください。

●使用量および回数

- ・使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
- ・使用方法に関して医師から別途指示があった場合は、医師の指示どおりに吸入してください。
- ・通常使用する量は、次のとおりです。

	1回の吸入量
成人	0.3～0.5 mL
小児	0.1～0.3 mL

自分の判断で1回の使用量を増やさないでください。

●どのように使用するか？

スポイトなどで必要量のみを取り出し、吸入器を用い、深呼吸しながら吸入します。

●効果が不十分な場合の対応

喘息の方において、発作が重篤でこの薬の効果が不十分な場合は、できるだけ早く受診してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

血清カリウム値の低下などにより、脱力感、喉が渇く、息苦しい、手足のまひなどの症状があらわれることがあります。場合により心停止にいたることもあります。患者さんは過量使用時の危険性について十分理解できるまで説明を受けてください。

いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・過度の使用により重篤な副作用があらわれることもあるので、患者さんまたは保護者の方は正しい使用方法について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・指示された使用量および回数を必ず守ってください。小児が使用する場合は、家族の方も正しい使用方法を理解して監督してください。
- ・過度に使用すると、血清カリウム値の低下などにより、不整脈（めまい、動悸（どうき）など）の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し受診してください。場合により心停止にいたる

こともあります。

特に発作発現時は使用が過度になりやすいので、1回の吸入量、1日の吸入回数などに十分注意してください。

- ・指示された使用量および回数どおりに正しく使用してもこの薬の効果が認められない場合は、できるだけ早く医師に相談してください。
- ・発作が重篤でこの薬が不十分な場合は、ただちに医療機関を受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な血清カリウム値の低下 <small>じゅうとくなくけっせいカリウムちのていか</small>	脱力感、喉が渇く、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下、意識の低下、意識の消失
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部 位	主な自覚症状
全身	脱力感、冷汗が出る、ふらつき
頭部	意識の低下、意識の消失、めまい
顔面	顔面蒼白
口や喉	喉が渇く、喉のかゆみ
胸部	息苦しい、動悸
手・足	手足のまひ、手足が冷たくなる
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹
筋肉	筋力の低下

【この薬の形は？】

外 観：無色の液体



【この薬に含まれているのは？】

有効成分	サルブタモール硫酸塩
添加物	濃ベンザルコニウム塩化物液 50、pH 調節剤

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温(1～30℃)で保管してください。
なお、医師または薬剤師からの指示があるときはそれに従ってください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。
- ・開栓後は汚染防止のため、清潔に取り扱ってください。
- ・容器内に他の薬剤や異物が混入しないように注意してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、医師または薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：

グラクソ・スミスクライン株式会社 (<http://jp.gsk.com>)

カスタマー・ケア・センター

電話：0120-561-007

受付時間：9時～17時45分（土、日、祝日および当社休業日を除く）